

2022年度前期における「学生による授業評価アンケート」に対するコメント

2022年度前期における「学生による授業評価アンケート」の実施に際しましては、ご協力いただいた学生の皆様並びに非常勤講師の皆様、専任教員の皆様に感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の収束が見えない状況が続いておりますが、2022年度前期におきましては幸いにも緊急事態宣言が発出されることはなく、ほぼ全科目において対面で授業を実施することができました。さて、こうした状況下におけます2022年度前期「学生による授業評価アンケート」の全体の結果を概観していくことにいたします。まず回答率ですが、全在生に対する回答者数におきましては約76%、全開講科目数に対しましては約56%となっております。昨年度と比較しますと、回答率は上がってきておるものの十分とはいえません。したがって、FD・SD委員会におきましては、引き続き回答率を上げることを重要課題として位置付け、工夫をしております。

上記の回答率から考えますと結果の解釈には慎重であるべきことを踏まえ、以下に今年度前期における全体的な特徴を述べていくことにします。まずA領域の「あなた自身について」ですが、「①この授業への出席割合」「②授業に積極的に参加した」「⑥この授業全般において満足である」の3項目においては、平均が5点満点中4点を越えていました。また、「④授業を受けて関連領域をさらに深く勉強したくなった」と「⑤シラバスに掲げられている到達目標を達成できそうだと感じる」の2項目におきましては、平均は3.9を越えておりました。こうした結果から、学生の皆さんの学修状況に対する認識としては、「授業の出席率は非常に高く、尚且つ、授業には積極的に参加したということ、そして、受講生の多くは授業で学修した領域をさらに深く学びたいと思うようになり、シラバスに掲げられている到達目標を達成できそうだと感じている」、こうしたことから、授業全般に対する満足度も高いものになっていました。アンケート結果からはこのようなことが推測されます。

次に、B領域の「授業や教員の教え方について」ですが、「⑦学生が集中しやすい授業だった」と「⑩授業の学習目標を学生に伝えていた」の2項目においては、平均が5点満点中4点を越えておりました。また、「⑨学生の理解度を確認しながら授業が行われていた」においては3.94であり、「⑧授業は質問や意見などを発言しやすい様子であった」においては若干平均点は落ちるものの3.77でした。こうした結果から考えますと、学生の皆さんは教員の授業運営に対する認識として、「教員は学習目標を伝え、個々の受講生の理解度に気を配りながら、授業に集中できるように教室をコントロールし、質問にもある程度応じていた」というように認識していたことが推測されます。

A領域、B領域の結果をまとめますと「授業中において、受講生は積極的に集中して取り組み、到達目標を達成できそうな程度に学修できており、さらに学んでいきたいと思っている」、そして「教員は受講生が学習しやすい環境を整えている」、本学の学生は授業に対してこのような認識を持っていることが推測されます。そして、授業評価におけるこうした傾向が例年通りであることから考えますと、学年や年度にかかわらず、本学における教育活動の大きな特徴の1つといえるものと思います。

しかし、大きな課題が解決されないままにあることもみえてきました。それは、受講生が予習や復習に費やす時間で、微増しつつあるのですが、伸びていかないということです。学修者本位の教育が展開されていくためには、受講生が授業時以外でも主体的に積極的に学修していく必要があります。したがって、授業時以外でも学生が主体的に学修していくことができるための授業作りとそのため学生の支援の在り方を検討していくことが、授業の質をあげていくということであり、このことが本学に求められている重要な課題といえます。個々の学生の置かれている状況は様々なものがあり、また、学習習慣等がどの程度身につけているのかといったことに関しての個人差も大きいと推測されるため、在学生全員の主体的な学修を引き出す工夫を行っていくことはかなりの難題だといえます。しかし、一人ひとりの学生さんとの丁寧な対話を続けていくことによって、この課題の解決をめざしていきたいと思っております。ご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

FD・SD委員会委員長 須河内 貢

授業評価アンケート

2022年度 前期

授業コード：

授業科目名： 全体

受講者数： 11398名

担当教員名：

回答者数： 6423名

学科	人間科学部 社会福祉学科 1206	人間科学部 医療福祉学科 介護福祉専攻 45	人間科学部 医療福祉学科 視能訓練専攻 466	人間科学部 子ども教育学科 1082	人間科学部 健康心理学科 160	人間科学部 医療心理学科 臨床発達心理専攻 60	人間科学部 医療心理学科 言語聴覚専攻 26	人間科学部 理学療法学科 132	心理学部 心理学科 1298
----	-------------------------	---------------------------------	----------------------------------	--------------------------	------------------------	-----------------------------------	---------------------------------	------------------------	----------------------

学科	保健医療学部 理学療法学科 1079	保健医療学部 作業療法学科 548	保健医療学部 言語聴覚学科 321	学年	1年次 2481	2年次 2321	3年次 1309	4年次 312
----	--------------------------	-------------------------	-------------------------	----	-------------	-------------	-------------	------------

設問No	設問文	1	2	3	4	5	*全平均
		そう思う	やや そう思う	どちらでも ない	あまりそう 思わない	そう 思わない	

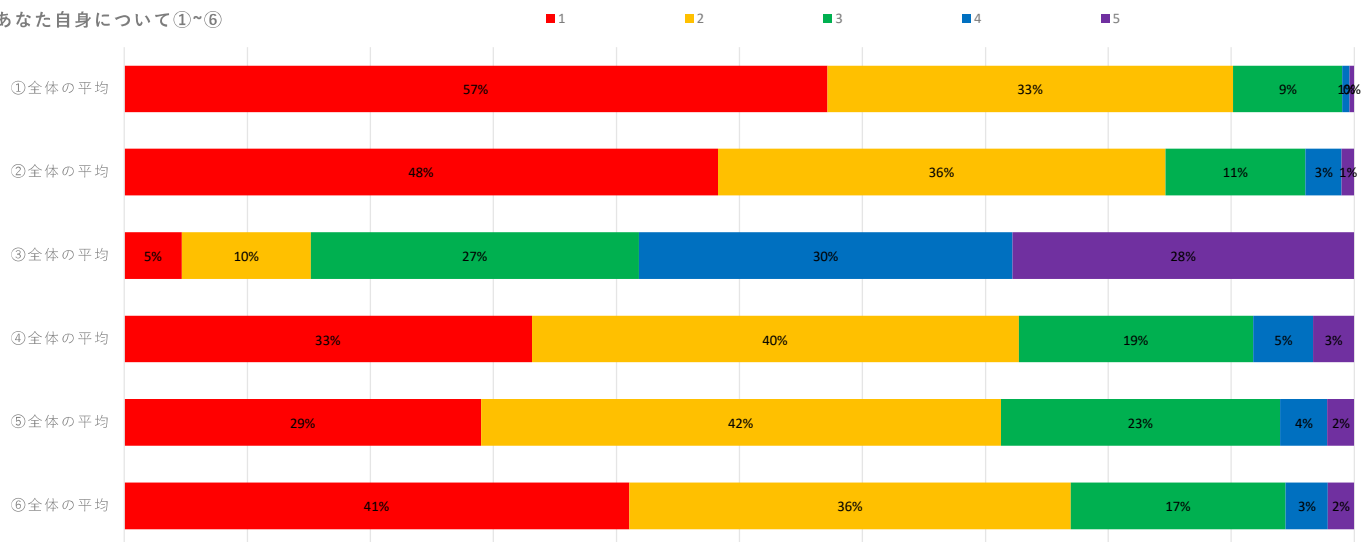
A.あなた自身について

①	この授業への出席割合は 1.毎回 2.ほとんど 3.3分の2ぐらい 4.半分ぐらい 5.半分未満	3663	2116	569	38	24	4.46
②	授業に積極的に参加した	3084	2326	727	189	65	4.28
③	この授業1回あたりで予習や復習に費やした時間は 1.2時間以上 2.1時間以上~2時間未満 3.30分以上~1時間未満 4.30分未満 5.全くしていない	299	672	1707	1944	1780	2.34
④	授業を受けて、関連領域をさらに深く勉強したくなった	2118	2530	1219	312	213	3.94
⑤	シラバスで掲げられている到達目標を達成できそうだと	1855	2704	1453	246	140	3.92
⑥	この授業全般についてあなたは 1.満足である 2.やや満足である 3.どちらでもない 4.やや不満である 5.不満である	2626	2297	1118	219	138	4.10

B.授業や教員の教え方について

⑦	学生が集中しやすい授業だった	2897	2095	986	278	143	4.14
⑧	授業は質問や意見などを発言しやすい様子であった	2157	1754	1640	552	294	3.77
⑨	学生の理解度を確認しながら授業が行われていた	2380	2075	1320	396	226	3.94
⑩	授業の学習目標を学生に伝えていた	2788	2172	1110	187	142	4.14

A.あなた自身について①~⑥



B.授業や教員の教え方について⑦~⑩

